

# セミナーのご案内

## 演題：「seeing is believing」

～ビジュアル系植物感染生理学のススめ～

演者： 別役 重之 博士（筑波大学生命環境系）

日時： 8/28(月) 11:00～12:00

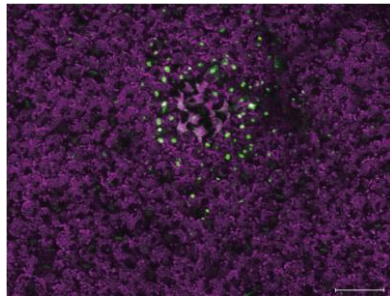
場所： 総合研究棟本棟3階 セミナー室3



演者コメント：

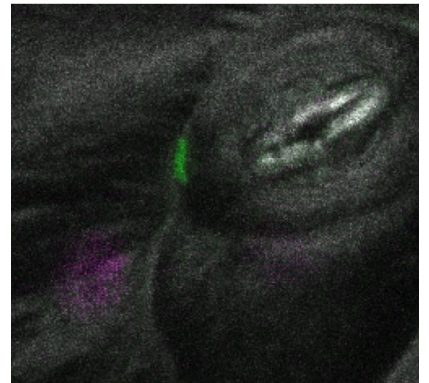
植物-微生物相互作用の現場を  
セキララに覗いています。

見えることの“怖さ”も紹介します。



気孔横の細菌一細胞(緑) ▶  
まで“見える化”。細菌に  
触れた植物細胞が防御応答  
(PR1活性を示す核の紫)  
するのも同時に“見える化”。

◀ ビジュアル系研究により  
細菌感染によるHRを“見える化”  
(中心の細胞死とその周辺のみで  
PR1が活性化している様子)



要旨：植物の防御応答はそもそも微生物と遭遇した  
感染局所の細胞から起きます。感染細胞と非感染細胞の  
違いを意識しないと結局何もわからない気がしませんか？  
植物病理には、まだ知られていないことが山ほどあります。  
そこに取り組む面白さを紹介できればと思っています。

お気軽にご参加ください。

問い合わせ：

植物病理学分野 宮下 (022-757-4298)

shuhei.miyashita.d7@tohoku.ac.jp